

安全の為に必ずお守りください

⚠️ 警告

- 製品を取付ける時は、必ず取扱い説明書等に示している指示を守ってください。またその際、シマノ純正部品の使用をお勧めします。ボルトまたはナット等が緩んだり、製品が破損すると、突然に転倒して怪我をする場合があります。
- 取扱い説明書はよくお読みになった後、大切に保管してください。

⚠️ 注意

- レバー操作は必ず1段ずつ変速し、ペダルの踏力を弱くして行ってください。強くペダルを踏んでいる時に、無理やり変速レバー操作をすると、足がついていかずペダルから足を踏みはずして、転倒事故につながることがあります。
- ベルクランク部分には、絶対に足をかけないでください。変速不良の原因となります。

使用上の注意：

通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の劣化は保証いたしません。

SI-6NK0A-001

SL-3S40-J
SM-3S40

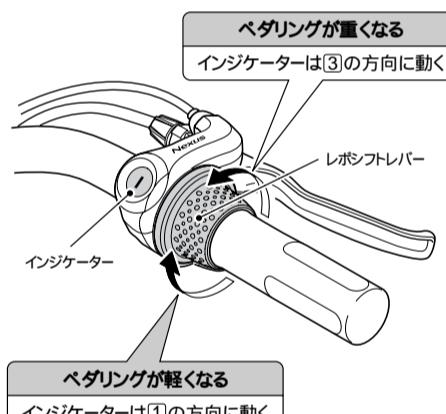
レボシフトレバー
ベルクランク

ご使用方法

インター3ハブに添付されている取扱い説明書も合わせてよくお読みください。

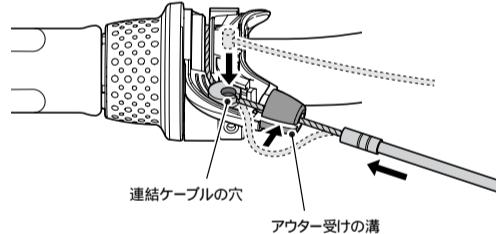
レボシフトレバーの操作方法

手元のレボシフトレバーを回して1段ずつ変速させます。



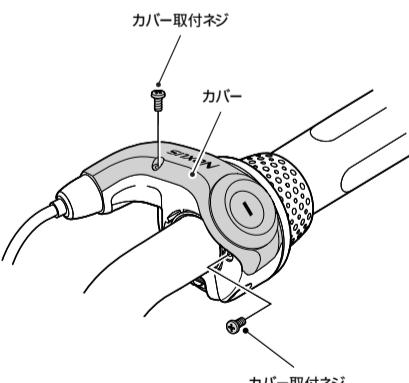
- ①スタート時/砂利道やデコボコ道/
登り坂/重い荷物を積んでいる時/
向い風の時/ライトをつけた時
- ②平地を走る時
- ③速く走りたい時

3. インナーケーブルを連結ケーブルにセットします。
インナーケーブルのタイコを連結ケーブルの穴に掛け、インナーケーブルをアウター受けの溝に入れます。その後、アウター受けにアウターケーシングを入れます。



4. カバーをカバー取付ネジ(2本)で固定します。

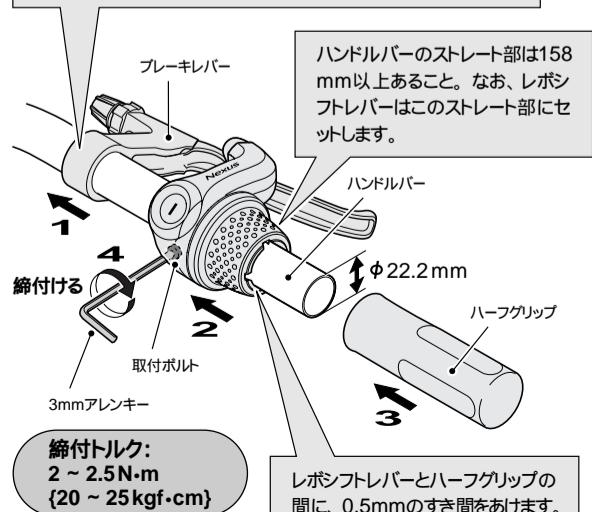
締付トルク:
0.1 ~ 0.2N·m {1 ~ 2kgf·cm}



レバーの取付け

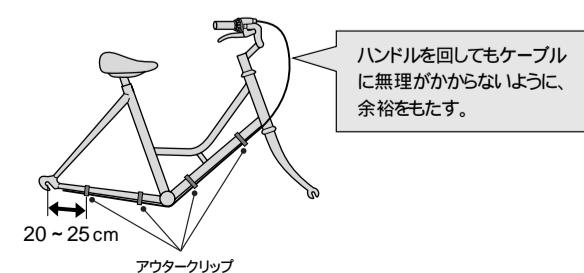
図のようにレバーをセットします。

ブレーキレバーとレボシフトレバーが干渉しないために、ブレーキレバーのハンド部の厚みは4.3mm以下のものを使用します。



変速用ケーブルのフレームへの固定

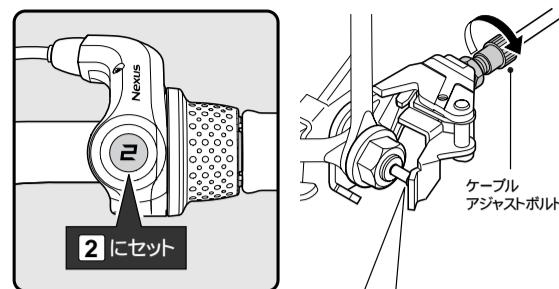
ケーブルをフレームにアウタークリップで固定します。



SM-3S40ベルクランクの調整方法

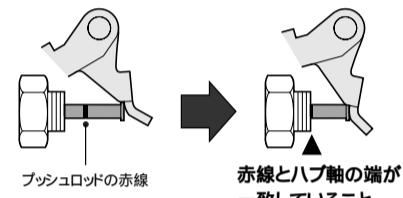
1. レボシフトレバーを②の位置にセットします。

次にケーブルアジャストボルトを反時計方向に回して、ブッシュロッドの溝(赤線)とハブ軸の端とが一致するように合わせます。



2. クランクを回しながら、レバー操作を2~3回繰返し、実際に変速していることを確認します。

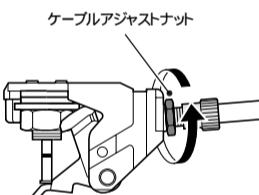
再びレボシフトレバーを②の位置にセットし、ブッシュロッドの溝(赤線)とハブ軸の端とが一致していることを確認してください。



もしピッタリ一致していない場合は、ケーブルアジャストボルトを回して微調整をしてください。

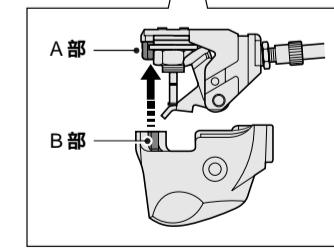
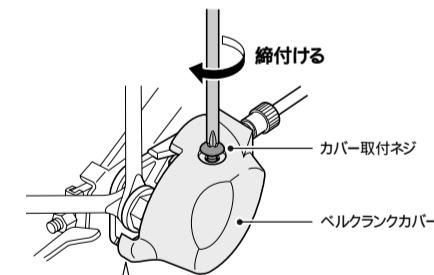
3. ベルクランクの調整をした後、ケーブルアジャストナットでケーブルアジャストボルトを固定します。

締付トルク:
1.5 ~ 2.5N·m {15 ~ 25kgf·cm}



4. プラケットのA部とベルクランクカバーのB部を合わせ、プラケットにベルクランクカバーをセットし、カバー取付ネジで固定します。

締付トルク:
0.5 ~ 1.0N·m {5 ~ 10kgf·cm}



この取扱い説明書は、ご購入された自転車に装着されているシマノ製自転車部品の取扱い方法を説明しています。ご購入された自転車及びシマノ製自転車部品以外に関するご質問は、ご購入先または自転車製造元へのお問い合わせをおすすめいたします。



株式会社シマノ
堺市堺区老松町3丁77番地 〒590-8577

© Jun. 2007 by Shimano Inc. PIT. SZK. Printed in China